

寒さの中に、 次への兆しを感じながら



(株)西の丸
代表取締役社長

西谷 淳

皆様、こんにちは。2月を迎えました。厳しい寒さが続く日もありますが、日差しや風の中に、少しずつ季節の移ろいを感じる場面も増えてきました。体調を崩しやすい時期でもありますので、どうぞ無理のない日々をお過ごしください。

この冬、スポーツの世界からは明るい話題が届きました。ノルディックスキージャンプのフライング世界選手権で、日本代表が団体として初優勝を果たし、次回イタリアで開催されるミラノ・コルティナ冬季オリンピックへ向けて、大きな弾みをつけました。厳しい環境の中で力を蓄え、こころ一番で成果を出す姿は、多くの人に勇気を与えてくれています。

こうした姿に触れると、私たち自身も、それぞれの持ち場で力を磨きながら、次へ向けて準備を重ねていくことの大切さを感じます。大きく前へ進むためには、日々の役割を着実に果たし、足元を整えることが欠かせません。

私たちは遊技場経営を通じて、地域の皆様に「ひと息つける時間」や「気持ちを切り替える場」をお届けすることを大切にしてきました。あわせて、

社会貢献部による道路花壇の整備や、各拠点での清掃・美化活動、河川アダプトなど、身近な環境を守る取り組みも継続しています。

2月から4月にかけて開催される「延岡花物語」に向けて、私たちもそのお手伝いとして、開催前の1月末に五ヶ瀬川河川敷の草刈り作業を行いました。訪れる方々が気持ちよく花を楽しめるよう、裏方として環境を整えるこうした取り組みも、地域の一員として大切にしていきたい活動の一つです。

さらに、2月は節分を迎え、暦の上では春となります。年度の終わりと新しい始まりを見据えるこの時期は、寒さの中にも次への準備が静かに進んでいることを感じさせられます。

寒さの厳しい日が続くこの時期、日々の体調管理や足元への注意がより大切になります。無理をせず、身の回りを整えながら、それぞれのペースで日常を重ねていくことが、結果として次につながるのではないのでしょうか。

皆様が健やかにこの季節を過ごされますよう、私たちも地域の一員として、目の前の役割に向き合っています。